

杉並農人

Suginami

Nōjin

第4号



杉並は農家が素敵だ。

杉並には、地域の人たちとの「ふれあい」を大切にしている農業者がいます。学校給食に新鮮な地元野菜を届けて子供たちの「食育」に一役買い、収穫体験などを行って都市農業の「今」を伝えています。農産物直売所や即売会では、自慢の品を威勢良く販売する声を響かせています。杉並区の農地面積は、23区内で5番目の広さとなります。都会でがんばる杉並の農業者を“杉並農人”と呼び、紹介してまいります。

杉並区の農業

- ・農家戸数：146戸 ※平成28年4月現在
- ・農地面積：44.74 ㌩ (447,400 m²)
※平成28年4月現在
※農地のある区部11区で5番目の農地面積
※野菜・果樹の他、植木・切り花等の栽培も多い
- ・野菜の生産量ベスト3 (平成25年度)

1位	ダイコン	89トン (89,000kg)
2位	トマト	83トン (83,000kg)
3位	ナス	76トン (76,000kg)
- ・果物の生産量ベスト3 (平成25年度)

1位	柿	12トン (12,000kg)
2位	キウイフルーツ	5トン (5,000kg)
2位	栗	5トン (5,000kg)

新鮮な杉並野菜は、それだけで御馳走

都会の農地だからできること

高井戸駅から徒歩約 12 分。環八五日市交差点のそばにある小野実さんの畑を訪れると、パンジー、ビオラ、アリッサム、葉ボタンなど、冬空の下に咲く美しい花苗が出迎えてくれた。「とにかく花が大好き。昭和 63 年に会社を退職して本格的に農業を継いだ時から少しずつ花の栽培を学んで、種類を増やしてきました」と語る小野さん。春はガザニア、マリーゴールド、夏はペンタス、ジニア、秋はアリッサムなど、季節ごとに花壇を彩る花苗を育てている。「パンジーとビオラは 3,000 株ほど栽培。自販機でも野菜だけでなく花も販売しています」。小野さんの花苗はガーデニングを楽しむ地域の人たちから愛され、取材中も花を求めるお客さんが次々と畑にやって来た。

畑がある宮前 2 丁目周辺は、江戸時代に「大宮前新田」と呼ばれた由緒ある農地。小野さんは、代々この地で農業を営む家系の 17 代目だ。現在は、杉並区農業委員として、宮前、西荻、成田地域の農地をパトロールして耕作状況を確認するなど、都会の農地を守る仕事にも取り組んでいる。「杉並の農家も高齢化が進み、農地を維持していくのは大変。でも、都市農業の良いところは、お客さんが近くにいること。新鮮な野菜を美味しいうちに提供できるし、リピーターも多いです」。都会の農地だからできることを、大切にしたいと考えている。

「新たな野菜」に、どんどんチャレンジ花苗はもとより、小野さん一家が作る野菜も品質に定評がある。現在、小野さんは、妻・成子（せいこ）さん、二男・雅之さんと三人で、年間約 30 品目以上の野菜を栽培。平成 28 年に杉並区農業祭で行われた農産物品評会では、実さんのコマツナが区長賞、雅之さんのサトイモが農業委員会会長賞と、いずれも特別な賞に輝いた。その日にとれた小野さんのコマツナをお浸して

頂いてみると、甘く、しっかりしたコクがある。「6 月になると朝採りのトマトを買うため、お客さんが直売所に並んで待っていてくれます。うれしいですね」と小野さんは言う。

また、小野さんが力を入れているのが、栄養価が高く手軽に食べられる「新たな野菜」の栽培だ。畑を案内いただくと、白菜やブロッコリーなどの定番野菜のほか、プチヴェール、オータムポエム、金時草（きんじそう）、オカワカメなど、バラエティ豊かな野菜を育てていた。その中でも聞き慣れないオカワカメがどんな野菜かたずねると、「ぬめりがあって、お浸し、サラダ、酢の物、味噌汁などに使えるミネラルたっぷりの万能な健康野菜ですよ」と教えてくれた。

家族で野菜の魅力発信に取り組む

今、小野さん親子は、新たな野菜の栽培とともに、その美味しさの紹介にも取り組んでいる。まだ馴染みの少ない新種の野菜を手にとってもらうため、即売会やイベントではレシピ紹介を積極的に行い、消費者に野菜の魅力を伝えている。レシピは、野菜ソムリエの資格を持つ雅之さんが担当。「どんな野菜でも必ず魅力があります。それをお客様に伝え続けていくことが大事です」と雅之さん。

また、成子さんは JA 東京中央杉並中野地区女性部に所属。女性部員一丸となり、杉並保健所と一緒に、杉並野菜による四季のレシピづくりなどを通して、区民に野菜の栄養価や美味しさを伝える活動をしている。「秋から冬に収穫できるオータムポエムは、アスパラ菜とも呼ばれ、シャキッとした食感とアスパラガスのような甘味が人気。さっと炒めてパスタとあわせても美味しいですよ」。くせない味で手軽に調理できるので、一度食べてみてほしいという。

「新鮮な野菜は、それだけで御馳走だね」と顔を見合わせて微笑む。これからも家族で、杉並野菜の美味しさを伝えていきたいと語ってくれた。

小野 実

昭和 23 年生まれ。宮前で江戸時代から続く農家の 17 代目。妻・成子さん、二男・雅之さんと一緒に 18.6 畝 (1,860 m²) の農地で畑とハウスを経営し、季節ごとの花苗や野菜を栽培。畑の近くに設置した自販機式の直売所、農協の即売会、区内の農業イベントで販売している。杉並区農業委員。
直売所：杉並区宮前 2-2-3
(コインロッカー式の自販機を設置)

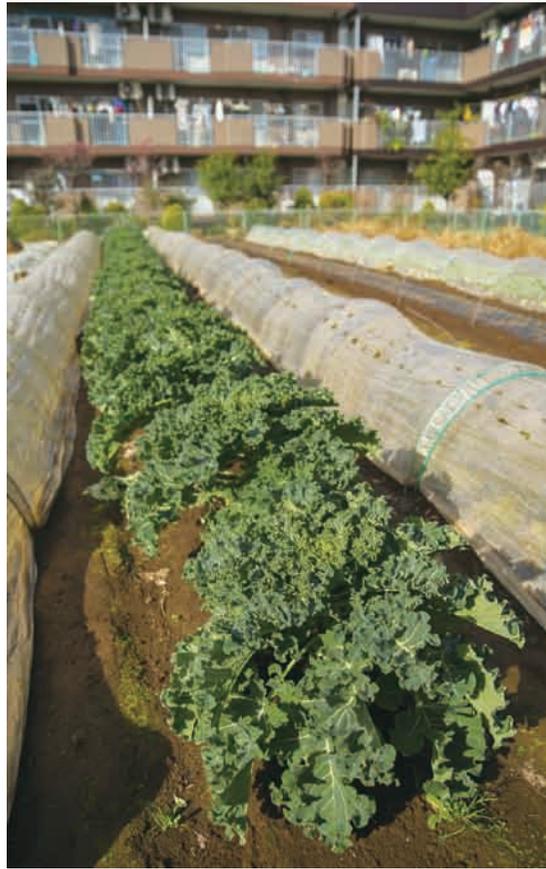


1 採れたての野菜を毎日自販機に並べる小野さん。オータムポエムなど人気の野菜は、すぐに売り切れてしまうことも。

2 畑の一角でたわわに実る次郎柿。味の良い甘柿で、毎年、直売所に並ぶのを楽しみにしている近所の方も多そう。

3 ハウスで青々と育つコマツナ。「葉物は収穫時期が大切。育ち過ぎると固くなるので、毎日食べ頃のものを選んで出荷しています」。

杉並の特産野菜候補・プチヴェール



「プチヴェール」というかわいい名前の野菜をご存知でしょうか？フランス語で「小さい緑」という意味で、大きさはピンポン玉くらい。芽キャベツとケールの交配で生まれた新しい野菜です。このプチヴェールを「ぜひ杉並の特産にしたい」と、平成 27 年頃から有志による栽培が始まっています。杉並の農業者がプチヴェールと出会ったのは、農業委員会の視察で主産地の静岡県に行ったとき。静岡では、給食メニューにも登場するそうです。プチヴェールの旬は 12 月から 3 月。栽培している小野実さんの畑を見せていただくと、茎のところに小さな緑のバラのような形になって生育しています。「静岡で採れたてを天ぷらやお浸しで試

食したら、甘くて最高に美味しかった。形もおしゃれだし杉並でも栽培したいと、皆で意気投合しました」と小野さん。食べ方は色々ありますが、2～3 分茹でて、ブロッコリーと同じような感覚で食べるのがおすすめ。甘味があって、キャベツほど香りにクセがなく、マヨネーズ、ポン酢、塩、すりごまなど好みの味でシンプルにいただけます。オリーブオイルで炒め物にしても美味しく、ビタミン C、E やカルシウムなど栄養価も高い野菜です。お皿に載っているだけで、食卓がおしゃれになるプチヴェール。区内の農産物即売会でも大人気だそうです。ぜひお近くの直売所や、農業イベントで見かけたらお試しください。

杉並の野菜を食べてみたいと思ったら！

直売所以外でも、即売会などで杉並の野菜を買うことができます。ぜひ足を運んでみてください。



開催日	名称	場所	販売農産物	問合せ先
毎週火曜	杉並中野支店展示即売会	杉並会館入口前／ 上萩 3-29-5	野菜・草花	JA 杉並中野支店／ 03-3399-8983
毎月第 3 土曜	座の市	座・高円寺／ 高円寺北 2-1-2	野菜	座・高円寺／ 03-3223-7500
3月31日(金)	春の草花・植木・野菜等即売会	区役所庁舎前広場／ 阿佐谷南 1-15-1	野菜・草花・植木	産業振興センター都市農業係／ 03-5347-9136
5月GW後半	大宮八幡若葉祭り・植木市	大宮八幡宮／ 大宮 2-3-1	野菜・草花・植木	大宮八幡宮／ 03-3311-0105
5月13日(土) 14日(日)	阿佐谷グリーンマーケット	阿佐ヶ谷神明宮／ 阿佐谷北 1-25-5	野菜・草花	阿佐ヶ谷神明宮／ 03-3330-4824
5月20日(土)	花と緑の井草祭り	井草の森公園／ 井草 4-12-1	野菜・草花	東京商工会議所杉並支部／ 03-3220-1211
6月4日(日)	荻窪ハーモニーまつり	あんさんぶる荻窪／ 荻窪 5-15-13	野菜・草花	JA 杉並グリーンセンター／ 03-5349-8791
6月中旬 7月上旬	杉並中野生産部会即売会	区役所庁舎前広場／ 阿佐谷南 1-15-1	野菜・草花	JA 杉並グリーンセンター／ 03-5349-8791
7月上旬(日)	長泉寺ほおずき市	長泉寺／ 上高井戸 1-18-11	野菜・草花	長泉寺／03-3304-9825
7月中旬	グリーンクラブ夏の即売会	区役所庁舎前広場／ 阿佐谷南 1-15-1	野菜・草花	産業振興センター都市農業係／ 03-5347-9136
7月中旬	はじっこまつり	和田公園／ 和田 2-1-11	野菜	JA 杉並グリーンセンター／ 03-5349-8791
7月中旬	城西生産部会夏季即売会	区役所庁舎前広場／ 阿佐谷南 1-15-1	野菜・草花	JA 杉並グリーンセンター／ 03-5349-8791
7月下旬(日)	障害者福祉会館夏まつり	杉並障害者福祉会館／ 高井戸東 4-10-5	野菜・草花	産業振興センター都市農業係／ 03-5347-9136

※日程が未定の即売会は、随時、広報すぎなみなどをご覧ください。



杉並農人 第4号

平成 29年 3月

企画：杉並区

制作：NPO法人チューニング・フォー・ザ・フューチャー

協力：杉並区農業者（JA東京中央城西生産部会、JA東京中央城西地区青壮年部、JA東京中央杉並中野生産部会、JA東京中央杉並中野地区青壮年部、
柿木園芸研究会、井草園芸研究会、高井戸花卉研究会、杉並区グリーンクラブ）、JA 東京中央、杉並区民の皆さん

◎お問い合わせ

杉並区産業振興センター都市農業係 〒167-0043 杉並区上荻一丁目2-1 インテグラルタワー2F TEL:03-5347-9136

参考：杉並区発行『ふれあい農業すぎなみ 農産物直販マップ2016』

※杉並区HPでも公開しています。「直販マップ」で検索してみてください。